

ひがしの

いよいよ始まりました。

「地域を元気に・地域に恩返し」プロジェクト

校長 岩井 裕美

梅雨とはいえ、晴れると真夏のような暑さです。梅雨バテなどという言葉があるそうですが、みなさま、体調など崩されていませんか。

6月に入り、東野小学校ではいよいよ「地域を元気に・地域に恩返しプロジェクト」がスタートしています。東野小学校は東野全てのご家庭からPTA会費をいただいております。また、様々な体験活動は地域学校協働本部と地域の活動団体の皆様の御支援により、大変豊かなものとなっています。米づくりや野菜作り、昔の遊び、自然探検・郷土そして歌舞伎クラブなどがそれにあたります。そこで、子供たちからも日ごろお世話になっている地域のみなさまに恩返しをできないか、というものです。その第一弾が東雲花壇の花植えです。東雲会のみなさまに教えてもらいながら、先日花を植えました。



東雲会のみなさん、お元気ですか。この間は、花の植え方をすごく丁寧に教えて下さり、ありがとうございました。マルチに穴をうまく開けられない時にアドバイスをしてくださったおかげで、・がうまく開けられました。きれいに花植えができたので、花壇が東野のみなさんにも気に入ってもらえたら、嬉しいです。暑くなりますが健康に気を付けてすごしてください。秋には、花壇のデザインを一生懸命考えます。楽しみにしててください。

二つ目は、ほたるまつりです。7名の児童がスタッフとして運営に携わりました。応募したい思いをもちながら、すでに別の予定が入っており、断念した児童も複数いました。当日、私も参加しましたが、駐車場で大きな声で入口の案内をする子、エレベータの案内をする子、中でスタンプカードを配る子、スタンプを押す子等、生き生きとした表情で祭りを盛り上げようとする姿を見ることができました。



人がたくさんになって大変だったけど、もう一回やりたいと思った。理由は地域のみなさんが喜んでくれたし、自分から色々できたから。

人に喜んでもらう喜びという尊い思いを味わうことができました。これからも「地域を元気に・地域に恩返しプロジェクト」を進めていきます。